

## 日教弘北海道支部奨励金給付団体

平成 29 年度

\*主に「スポーツ・健康」の分野から

団 体 (代表者)	活 動 概 要
とわの森三愛高等学校 トップアスリート健康コース ( 柴 忍 )	平成 22 年 4 月に創立。地域清掃や除雪ボランティア、中学校ソフトテニス大会運営、小中学校のバドミントン教室、サッカー教室、ソフトボール教室、バレーボール教室、幼稚園とのふれあい運動教室、ジュニアスポーツ教室などを通して、各世代にわたって笑顔溢れる街づくりに貢献している。
麓郷スキースポーツ少年団 (RSS) 育成会 (杉本 裕介)	昭和 47 年に創立。麓郷小学校でノルディックスキーを学習に取り入れたことに始まる。夏季は主にトレーニング、陸上フェスティバルやマラソン等に参加。冬季には中体連地区大会、中学スキー大会、麓郷クロスカントリー大会等に参加している。平成 25 年より小中併置校となり、小(21 名)中(7 名)に分かれて活動。平成 29 年度は布礼別小の児童も加入している。
福島町立福島中学校相撲部 (岩井 祐巳)	平成 23 年に創立。4～5 月は主に基礎練習(四股、股割、・足、鉄砲)、6 月からは実践練習(寄切り、寄倒し、押出し、ぶつかり稽古等)、7 月からは渡島中体連、千代の富士杯、全道大会、全国大会、相撲部屋見学、新人戦等に参加し、好成績を収めてきた。長い伝統を受け継ぎ、国技相撲が地域の伝統として受け継がれている。
モエレ山爆走そり大会実行委員会 (西本 文男)	創立は平成 22 年。子どもから大人まで気軽に楽しむことができる冬のスポーツ、またレクリエーション活動の振興及び雪の活用を目的として「モエレ山爆走そり大会」を始めた。札幌市内を中心に市外からも参加があり、最大 80 チーム、約 350 名で未成年は約半数。子どもから大人まで多くの皆様に愛されるイベントとして定着してきた。
函館ウォークラリー協会 (水落 敏博)	創立は昭和 60 年。函館市西部地区の歴史的街並みを、コマ図を見ながら散策し、課題を解きながら課題点と時間点の合計を競う中で、新たな歴史の発見や児童・生徒・大人の社会的体験を深めることを願って活動を続けている。 これまでに毎年 1～2 回函館市を会場にウォークラリー大会を行い、会員は、平成 29 年 7 月現在 26 名。ここ数年の大会参加者は、平均して 150 名程度。
北海道レクリエーション協会 (蔵満 保幸)	昭和 25 年 5 月、道民の余暇生活を開発・充実させるため、心身の健全な発展と明るく豊かで活力ある道民生活の形成に資することを目的として創立。平成 29 年度は、「全国レクリエーション大会 in 北海道」を実施するにあたり、児童生徒に様々なレクリエーションの体験を通し、生涯スポーツへの関心を高める活動を計画している。